

つながりひろがるオホーツク小麦の輪

道内屈指の生産量を誇る、オホーツク産小麦の普及推進と利用拡大に向けた各地の取り組みをサポートしています。

小麦 ふれて食べて

夏休み小麦産地見学交流 「小麦まるごと体験ツアー」を開催



- ◆開催：平成25年8月5日（月）◆場所：北見市広郷（小麦ほ場）、JAきたみらい
- ◆内容：小麦生産ほ場・収穫作業見学、生産者との交流、JAきたみらい小麦乾燥調整施設見学、石窯「手作りピザ」づくり体験 ※参加者：親子13組（38名）、製菓・製パン業者
- ◆事業主体：まちきた大通ビルパラポ ◆共催・協力機関等：JAきたみらい、オホーツク総合振興局 網走農業改良普及センター、北見市地場産品高付加価値化推進委員会、全日本司厨士協会北見支部、野村興業株式会社（清里町）、公益財団法人オホーツク地域振興機構

オホーツク産小麦
で新商品を開発

スイーツ&ベーカリーフェスタ2013



フェスタはパラポ地下1階の特設会場で実施。試食販売は専門の販売員が行います。（期間 平成25年9月中旬～平成26年3月末まで）

※連携団体

- ・オホーツク圏地域食品加工技術センター
- ・(株)まちづくり北見（パラポ）
- ・北見市産業連携推進課（事務局）

オホーツク産小麦を活用した、パンやスイーツの商品開発が管内の製菓・製パン業により行われています。販売は北見市のコミュニティプラザ「パラポ」（北見市大通）で実施し、週替わりで参加企業の新商品を試食販売します。期間は平成26年3月末まで。現在20社を超える事業者が参加予定です。

パン・スイーツ、小麦製品続々と